

おいしいお米
野菜果樹
お茶作りに!

粒状硫マグ

アジノール®



味の決めて!

20kgポリ袋入り

水溶性苦土
22%保証

保証成分	含有成分 (分析例)					
W・MgO.22%	石灰	ほう素	鉄	ケイ酸	銅	亜鉛
	0.65%	0.04%	0.03%	0.28%	5ppm	30ppm

確かな
効き目!

粒状
硫マグ

アジノール[®]

苦土（マグネシウム）は作物の栄養となる炭水化物（糖分、デンプン等）を合成する葉緑素の構成要素であり、マグネシウムが作物に吸収されると葉緑素の生成が進み光合成能力が高くなります。

また、リン酸、ケイ酸の吸収を促進させる役目や、あらゆる反応を仲立ちする酵素の働きを活性化します。品質向上、増収、増益につながる様、粒状硫マグ「アジノール」を是非御使用下さい。

◆水稲……………

アジノールを施肥することにより、米の中のマグネシウム含有量が増加し、食味向上に寄与します。また、ケイ酸の吸収を促進して丈夫な稲体をつくります。施肥時期は元肥もしくは、出穂35～40日前に1～2袋施肥して下さい。

◆果菜、葉菜、根菜……………

光合成が活性化され炭水化物の合成量の増大、根も健全化して養分吸収がスムーズに行われ品質向上、増収、増益につながります。また、葉菜類では葉が厚くなり、作物体内の蒸散を軽減し、しおれの進行を遅らせることが期待できます。

◆果樹……………

新葉展開、開花結実時期や果実肥大時期に特にマグネシウムを必要とします。アジノールを施肥することにより果実の糖度が向上して品質向上や生育促進が期待できます。マグネシウム必要時期を逆算して3～5袋施肥して下さい。

◆お茶……………

葉緑素により構成されている葉そのものが商品になるお茶にはマグネシウムは欠かせない成分です。芽出しの2～3週間前に施肥することが効果的です。茶樹はチッソ過多で栽培するため、チッソと結合してマグネシウムが流亡し、土壌の塩基バランスが崩れやすい傾向にあります。春肥（2～3月中旬）に重点をおき3～4袋、施用するのが効果的です。

◆その他の作物…

麦、芝 2～3袋（元肥）、たばこ 4～6袋。春肥中心で施用。

食味向上



効果

特長

- 水溶性の苦土ですので、施用後、速やかに吸収利用されます。
- 中性の為、化成・配合肥料とも混合施用が可能です。
- 2～4mmの粒状品です。

※各作物に対する施肥量は目安です。詳しくは販売店の技師にお聞き下さい。